

# 野底小学校 ウミシヨウブの観察と保全活動のあゆみ

2008~  
2019年

ウミシヨウブ  
元気いっぱい！  
観察・研究時代

毎年あたりまえのように  
ウミシヨウブの開花を  
観察することができた時代

長年の観察から疑問を持ち  
答えを見つけるため調べ  
さらに観察を重ねた



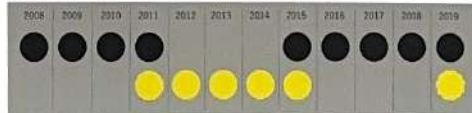
2010年7月11日



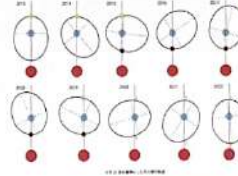
雄花(おばな) 3ミリくらい



雄花(おばな)が雌花(めばな)  
に取込まれ受粉する



開花する大潮が年によって満月と新月で入れかわること気づき、その謎を解明した



2020~  
2022年

ウミシヨウブ激減...  
原因探究時代

ウミシヨウブがなくなっていく...  
いつまでもあたりまえに続く自然は  
ないことに気づかされた2年間  
とりあえず記録しみんなで見守った



事件です！

アオウミガメが増えすぎて  
ウミシヨウブが食べられて  
しまった！

野底小の児童は残っている  
場所で変化を記録

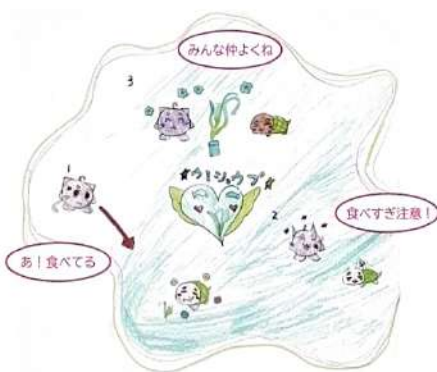
夏休みにはアオウミガメの  
調査も行った



2023年~

ウミシヨウブを守れ！  
保全活動時代

どんどん減っていくウミシヨウブ  
それを見ているだけなのはとてもやしい  
ウミシヨウブを守るための積極的な  
行動を起こすことに決めた2023年  
できることを考え 多くの人に呼びかけ  
限られた範囲だけウミシヨウブを  
回復させることができた



2023年8月  
教室内にウミシヨウブ水槽設置



2024年4月  
タイ、バンコクでの国連海洋科学会議で活動を報告  
(3月に卒業のドウラジュ真嗣さんが現地でも登壇)

石垣島の海を守るウミシヨウブを子どもたちと復活させたい！



2024年3~5月 クラウドファンディングに挑戦！



卒業生から活動を引きついで  
クラウドファンディングは大成功！



2024年6月8日



2024年9月5日



レフュジア設置から3か月でウミシヨウブだけでなくすべての海藻が成長



2024年9月13日

守ることができた！

ドローン撮影でもその様子がはっきり！

そして2024年10月  
沖縄県初の自然共生サイトとして  
『石垣島 野底ウミシヨウブ群落  
自然共生サイト』認定  
「OECEM」として国際データベースにも登録  
これからも野底小による  
ウミシヨウブを守る活動はつづく

